

安心安全な水への需要が高まる昨今。静岡県に拠点を置くTOKAIでは、安心安全への充分な配慮のもと、富士山の自然の恵みを余すところなく取り入れたミネラルたっぷりのおいしい天然水を製品化し、全国各地へと供給しています。

富士山の豊かな恵みの天然水を 厳重な衛生管理体制で製品化

TOKAI 朝霧のしずく
朝霧のしずく マイルド



取材・撮影協力

株式会社TOKAI アクア焼津工場

〒425-0085 静岡県焼津市塩津74-3

<http://aqua.tokai.jp/>



「厳しい基準と徹底した品質管理で天然水ボトル製品を生産

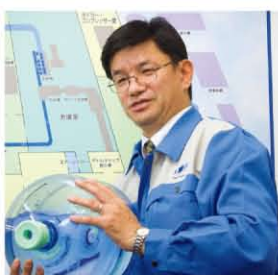
日本一の霊峰、富士山に湧く天然水をボトリングし、全国約10万件のお客様へ届ける株式会社TOKAI。個人のお客様はもとより、法人ではオフィス、医療機関、そして幼稚園への供給が多く、小さなお子様からご年配の方まで安心して飲める天然水として人気を博しています。

富士山を間近に望む静岡県焼津市の同社アクア焼津プラントでは、主に静岡県内のお客様にお届けするボトルを生産。食品衛生法で定められた清涼飲料水の営業許可を取得したクリーンな工場で、1日約6000本を生産しています。

焼津プラントでは、主にリターナブルボトルと呼ばれる回収型ボトルの製品を生産しています。お水を飲みきったボトルをお客様から回収し、ボトルをきれいに洗浄・殺菌。その後天然水を充填し、再びお客様のもとにお届けするのです。

焼津プラントを案内してくれた藪仲一城物流管理課長は、製品の特長についてこう語ります。「このプラントで生産している『朝霧のしずく』『朝霧のしずくマイルド』の原水は、富士山麓の朝霧高原

(静岡県富士宮市)の地表近くに湧くものです。富士山には玄武岩層が多く、その層を雨や雪が長い時間をかけて浸透する際に、パナジウムというミネラルが多く溶け込むため、上質なナチュラルミネラルウォーターになるのです。また日本人の口に合う軟水ですから、飲みやすくおいしいとお客様からご好評をいただいております」

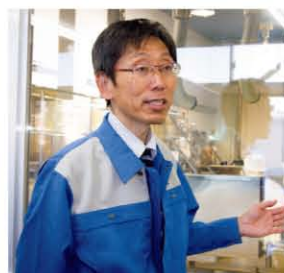


製造物流事業部 物流管理課長
藪仲一城さん

作業区域となる充填室に運ばれ、短時間で殺菌処理された天然水を充填。洗浄・殺菌された新しいキャップを速やかに打栓し、キャップに賞味期限等を直接印字します。安心と安全の証であるブランドラベルを張り付け厳重にパッケージングされた後、厳しい最終検査をクリアしたボトルだけが、『朝霧のしずく』『朝霧のしずくマイルド』としてお客様ののもとに届けられるのです。

厳重に衛生管理がなされたプラントで安心安全な天然水ボトルを生産している上、さらなる検査体制を敷いて一層の安心安全を図っていると言うのは、大多和郁男製造物流管理部長。「毎日1日5回、生産

過程のボトルを抽出し、製品の安全性が確保されているかチェックしています。またそれだけではなく、週に1回放射性物質検査を第三者機関に依頼して実施し、ホームページ上で公開しています。これまで放射性物質が検出されことはなく、お客様に安心してお飲みいただける天然水であることを広く公表しています」。



製造物流事業部 製造物流管理部長
大多和郁男さん

同社では、今年3月に採水地に近い富士宮市内に富士山プラントを完成させ、ワンウェイ型と呼ばれる使い切りのボトルの生産を開始する予定です。焼津プラントと同様、安全・衛生面に細心の注意を払ったプラント設計および生産管理体制で、これからも安心安全でおいしい天然水を全国のお客様のもとへお届けします。

クリーンな工場生産に加え 万全の品質検査を実施

このおいしくミネラルたっぷりの原水は、高原にある井戸から13.5tの大型タンクローリーに汲み上げそのまま焼津プラントの原水タンクに一時貯蔵されます。その後マイクロフィルターを通し121℃で30秒間保持。含有するミネラルはそのままに安心安全な殺菌処理を施し、ボトルに充填されるのを待ちます。

一方でお客様から回収されたボトルは、徹底的な洗浄・殺菌処理が施されます。ベルトコンベアで製造ラインに運ばれた空ボトルは、ボトル内外に異常がないか2段階の検査を実施した後に、全6工程の洗浄・殺菌工程で容器内外の汚れを完全に除去。その後最大レベルクリーン度の清潔



①空ボトル検査台 ②マイクロフィルター ③殺菌室 ④充填機 ⑤打栓機 ⑥シュリンクラベラー